

一般社団法人 ART LINK

— 命のバトンをアートでつなぐ —

■ 私たちの使命

日本では毎年約1万4千人が白血病を発症し、そのうち約2千人が骨髄移植を必要としていますが、実際に型が一致して移植に至るのはその約半数にとどまっており、こうした現状の中でドナー登録者の減少が大きな課題となっています。

ART LINKは、アートと教育の力を通じて骨髄バンクの認知を広げ、ドナー登録という“命の選択肢”を未来へつなぐ団体です。代表理事 三木まりあ は、13歳で急性骨髄性白血病を発症し、骨髄移植により命を救われました。その経験を原点に、命のつながりを社会へ届ける活動を行っています。

■ 主な活動（3つの柱）

① 教育・講演活動（命の授業）

学校・企業・団体向けに講演を実施。

- ・骨髄移植の実体験
- ・ドナー制度の仕組み
- ・匿名で命を救うという社会的意義
- ・若い世代にできる社会参加

次世代に「知る機会」と「行動の選択肢」を届けています。

② 啓発イベント・市民連携活動

- ・骨髄バンクブース設置
- ・献血活動との連携
- ・医療関係者とのトーク企画
- ・市民参加型イベントの開催

連携：公益財団法人日本骨髄バンク・日本赤十字社

③ アートプロジェクト

音楽・ダンス・バレエなどの表現活動を通して、“命の尊さ”を自然に伝える取り組みを行っています。

【主催イベント】

- ・Mathys Ballet 1st Concert～命の贈り物 “Gift of Life”～
 - ・ART LINK FES vol.1～アートでつながる未来へ～（命をつなぐアートフェスティバル）
- アートを入口に社会課題への理解を広げ、市民参加型の啓発モデルを構築しています。

■ 活動実績

【メディア出演・掲載】

- テレビ新広島 報道番組「TSS ライク!」特集
- テレビ新広島 ART LINK FES vol.1 ニュース放映 (TSS)
- テレビ東京 番組「生きるを伝える」出演
- FNN プライムオンライン 全国配信
- 中国新聞 掲載

【教育・講演実績】

骨髄バンクユースアンバサダーとして、学校・大学・専門学校・団体に継続的に講演を実施。

- ・ 広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校
- ・ 比治山大学
- ・ 山陽女子短期大学
- ・ 広島工業大学専門学校 (全 4 回講義・登録会実施)
- ・ 広島県立加計高等学校
- ・ 広島なぎさ中学校
- ・ なぎさ公園小学校
- ・ 広島西南ロータリークラブ

【学会関連実績】

2025 年 3 月 2 日

第 47 回 日本造血・免疫細胞療法学会 総会
「骨髄バンクサミット」登壇

2026 年 3 月 1 日

第 48 回 日本造血・免疫細胞療法学会 総会
「骨髄バンクサミット」司会

【医療・公的機関との連携】

- ・ 日本赤十字社 全国骨髄ドナー登録担当者研修会 登壇 (2025 年 6 月 18 日)
- ・ 日本骨髄バンク本社訪問 寄付
- ・ 広島県赤十字血液センター 連携講演
- ・ 広島赤十字原爆病院 小児病棟 クリスマス訪問(2025 年 12 年 19 日)

■ 開催予定イベント

Mathys Ballet 2nd Concert～命の贈り物～ “Gift of Life”

開催日：2026年8月2日(日)

時間：会場 13:00～ 開演 14:00～

会場：ウッドワンさくらぴあ（はつかいち文化ホール 大ホール）

■ 団体概要

名称：一般社団法人 ART LINK

設立：2025年7月

所在地：広島県廿日市市

代表理事：三木まりあ

目的：骨髄バンク認知拡大／ドナー登録促進／献血推進

活動内容：講演活動／教育事業／啓発活動／アートプロジェクト